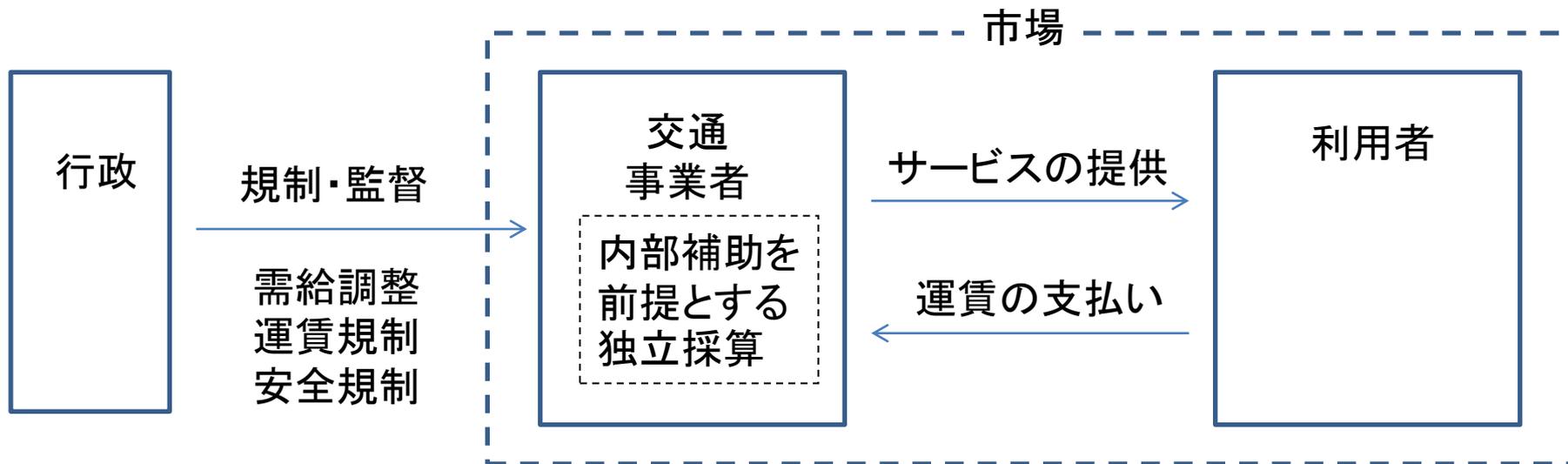


④主な課題の背景

5)運輸行政のアプローチ

「許認可行政」 行政のアプローチ(1)

- 需給調整規制、運賃規制等により、業界の健全な発展と促進を目指す
- 経済社会の発展段階では、このアプローチは安全な交通サービスを安定的に確保するための方策として有効に機能
- 行政は、基本的には交通事業者を相手に施策を展開



行政のアプローチ(2)

「規制緩和」

- 市場が成熟するにつれ、規制緩和を通じて競争を促進し、効率的な交通を確保すべしとの声
- 平成12年頃から、順次、需給調整規制・運賃規制を撤廃
- 規制緩和の結果、従来の需給調整規制、運賃規制等を背景とする内部補助が困難となり、需要の少ない区間におけるサービスの縮小・撤退が進展、ネットワークが縮小する分野が発生

